

## 全自動製函機の導入で空箱保管スペースの削減に成功

全自動製函機・セクスイ・ワークメイト21の導入により、ダンボール空箱保管スペースの削減に成功し、底貼り作業から解放されました。

### 導入前のお悩み／課題

ユーザー様の工場では電線を入れるダンボールケースを事前に手作業で底貼りし、カーゴテナーに積んで保管していました。しかしできあがった空き箱の保管用スペースを場内で確保するのが難しく、一ヶ所だけでなく、あちこちに保管しなければいけない状態でした。そこで段ボールケース底貼りの労力と保管スペースの確保の2つを改善したいという要望を頂きました。

### 導入効果

ダンボールの寸法が数種類あるため機械のサイズ設定が手間だとの意見が当初はありました。しかし1分間に12ケース製造できる能力は魅力的で、導入するとサイズ設定も慣れてしまえば問題なく、あちこちに点在していた保管スペースも無くなりオンタイムで製函出来るので、急な数量変更にも対応できダンボール保管スペースを有効活用できました。さらに底貼り作業からも解放することができました。

### お客様の声

#### ■電線業 H社様

今まですごく労力を要していた底貼り作業から解放され、必要な時に必要なだけ作れば良く、スペース的にも有効利用できるようになりましたね。

#### ■電線業 A社様

タッチパネルで取り扱いがすごく簡単で、誰でも素速く覚える事ができ、誤操作が少ないですね。明るいデザインも気に入っています。



## ちょっと人手が足りないな…こんな時に封緘機導入を

仕事量に変化のあるお客様にセキスイ封緘機ワークメイト31を導入いただきました。ワークメイト31はベーシックな上下貼り機ですが生産スピードがアップすることにより仕事量が多いときでも人手を増やすことなく対応出来るようになりました。

### 導入前のお悩み／課題

出版物を箱詰めして出荷しているユーザー様からの引き合いで、年末や年度末、季節の変わり目に出荷量が増える為、内容物のダンボール詰め、テープ貼りを担当するパートの確保が悩みの種でした。仕事量の多い時に合わせて人員を確保するのはコスト高になってしまい、仕事の少ない時は人員が無駄になってしまい、忙しい時だけパートを確保するのもなかなか難しいとのことでした。

### 導入効果

封緘機ワークメイト31を提案、導入いただきました。時間当たりの梱包能力が高まり、一定の作業員を確保しておけば仕事量の多いときにも対応出来るようになりました。また、仕事の量の少ない時期にパートを確保する必要がなくなり、人件費のコストダウンが図れました。作業されている方も仕事が楽になったと喜んで頂いており、さらに機械がテープ貼りをすることにより綺麗に仕上がるようになりました。

### お客様の声

#### ■請負梱包業 A社様

仕事量の多いときもパートを増やさずに済みました。デモ機を作業現場にもってきてもらったので、機械を購入しても無駄にならないか自分の目で確認でき、安心しました。機械を購入しても削減出来た人件費で、すぐコスト回収出来ました。

#### ■請負梱包業 B社様

機械もコンパクトで、置き場所にも困りませんでした。



## 1台で「組み立て」「箱詰め」「封緘」。ラクラク作業で効率UP

ダンボール製函から商品の投入、ケースの粘着テープによる上下封かんまで。経験の少ないパートさんが使っても簡単な操作でラクラク作業。おかげで効率も大幅UP

### 導入前のお悩み／課題

以前はパートさんが時間に追われながら梱包作業(1分間あたりに4~5ケースと非常に多い)をしていました。しかし熟練のパートさんが辞めてしまった後は今までのように作業ができずに困っていました。

### 導入効果

今回導入いただいたワークメイト01は、ダンボールの製函を機械が自動で行い、ケースの保持もしてくれる為、ダンボールを投入後は両手を離して荷物が取れるので、梱包作業が非常に楽になりました。作業になれていないパートさんでも1分間当たりコンスタントに5ケースの処理が出来るようになりました。

### お客様の声

#### ■食品製造業 A社様

コンパクトで操作も簡単なので誰でもすぐに使え重宝しています。



#### ■食品製造業 B社様

キャスターが付いているのでレイアウトも自由にでき、繁忙期などは必要な部門で必要な時期だけ使用するなど、フレキシブルな対応ができるところが気に入ってます。

## 作業効率アップ

### 全自動製函機ワークメイト21+全自動封緘機ワークメイト51の導入で製函・包装一貫ライン化

従来、2～3時間程度かけて人海戦術での製函作業を行っていた。全自動製函機と封緘機の導入により作業の簡素化と効率化を図れました。

#### 導入前のお悩み／課題

200x500x200hと幅狭細長型ダンボールのテープ貼り作業であるが、日配で500から多い時は1000ケースもの準備が必要となっていた。ある程度慣れた熟練した作業員でないと仕上がりや作業時間に手間取ってしまい、忙しい時期には4～5人程度の作業員で2～3時間を費やしていた。

#### 導入効果

ラインの川上に全自動製函機ワークメイト21を設置し毎分12～13ケース程度の製函。包装物を整列させ充填機で箱詰め迄完了した状態で全自動封緘機ワークメイト51の封緘ラインへ。封緘完了したケースをパレット積みし出荷。自動化により作業員が大幅に削減(2人)でき、繁忙期にも人員の確保が不要になりました。また、ケースを作り貯めしておく必要も無くなったため、スペースの有効活用にもつながり、作業スピード・仕上がりも安定し非常に効率的になりました。

#### お客様の声

##### ■食品製造業 C社様

お取引先がスーパーやコンビニで、どうしても出荷を滞らせる事ができないために人員・時間を割いても製函・封緘作業を行わなければならない、非常に手こずっていました。機械導入後、自動化によりダンボールをマガジンに載せる事と完成したケースをパレット積みするだけとなり大幅に作業工数が軽減されました。

